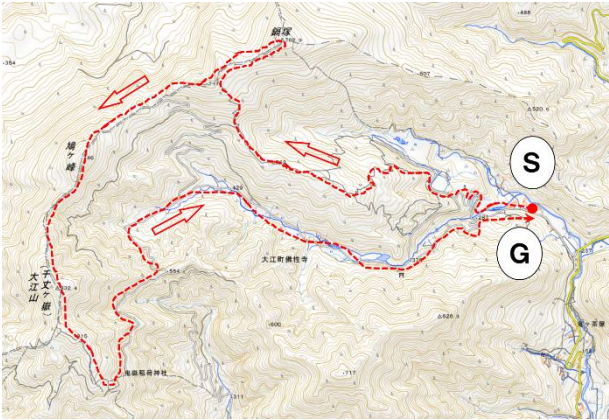


# 山行報告

11月28日 大江山(仙丈ヶ嶽)

西川 洋

山名	大江山(仙丈ヶ嶽)	山行名	例会山行
ルート	グリーンロッジ → 鍋塚山 → 鳩が峰 → 大江山(仙丈ヶ嶽) → 鬼獄稲荷神社 → グリーンロッジ		
山行日	2021年11月28日(日)	天候	晴れ
参加者	CL: 西川洋 SL: 木田 女性6名、男性5名 計11名 女性: 玉井、大林、上田、日野、蒲田、徳田 男性: 西川敏彦、佐々木、廣瀬		

ルート概略図 	コースタイム		
	地名	発着	時:分
	グリーンロッジ前	着	08:00
	鍋塚分岐	着	09:40
	稜線分岐	着	10:00
	鍋塚山	着	10:20
	鳩が峰	着	11:30
	大江山(仙丈ヶ嶽)	着	12:10
	鬼獄稲荷神社	着	13:20
	グリーンロッジ前	着	14:35

3日前までの天気予報では、当日は雨の予報である程度諦めていたが、晴れへと変わりました。大江山の麓までは霧に包まれていたが、ある程度の高さになると雲の上に顔を出したように良い天気になりました。駐車場は大江山グリーンロッジ前駐車場。

グリーンロッジに駐車場登録すると無料にて駐車できる。

日曜日でもありもっと混んでいるかと思ったが案外人も車も少なく余裕の山行となった。麓から見た山頂付近は白くなっており、雪でも降ったのかまたは岩の色なのかわからなかった。

出発してしばらくの間はなだらかな道が続き、30分ほど林道を歩いた後に登山道へ入る。昨日降った雨の影響で道はドロドロのツルツル。

鍋塚山(763m)、鳩が峰(746m)を經由し大江山(832m)へ

9合目からは真っ白な銀世界が広がる。頂上で食べた昼ごはんは、風が冷たく、板壁に囲まれた建物があったが椅子のないテーブルが1つだけで、昼の弁当も早々に下山。鬼獄稲荷神社まで約40分。その後駐車場まで1時間15分。

帰り道にてホテルロイヤルヒル福知山の源泉掛け流し温泉へ、10名で団体扱い店800円→650円の割引となります。ゆっくり1時間入浴後、京都縦貫道路経由で帰宅。

ヒヤリハット : なし

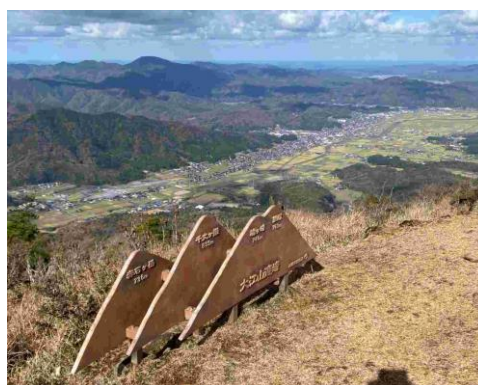
「鬼瓦」のお出迎え



紅葉の山道



加悦の街並み(鍋塚から)



大江山(仙丈ヶ嶽)の遠望



鳩ヶ峯 (746m)

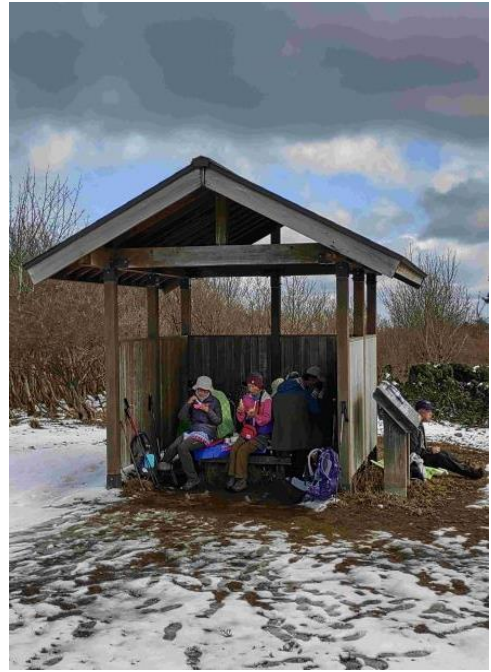


鍋塚から慎重に下る



肩を寄せ合っの昼食

積雪の大江山（仙丈ヶ嶽）山頂



記念撮影：大江山（仙丈ヶ嶽）山頂



鬼獄稻荷神社へ



感想

パノラマコースと水風呂

佐々木康治

「大江山いく野の道の遠ければまだふみもみず天橋立」…正月恒例の家族6人揃ってのカルタ取り大会、「そこにある！」と母が大声で教えてくれた子供の頃の情景を思い出す。

この時期丹波には頻繁に濃霧が発生、高速道路は灰白色に包まれ、大江山は雲海の美しさでつとに有名。山麓までは約1時間半、麓の駐車場では鬼さんたちがお出迎え、山に棲む酒吞童子は京の都に出没しうら若い男女をかっさらった大酒のみの鬼の頭領、もうトウが立った我らは大丈夫だろうと、男性4女性7の健脚部隊は美しい広葉樹林帯を軽い足取りであがっていく。鍋塚(763m)、鳩ヶ峰(746m)、そして長い木の階段を2回登りきると主峰千丈ヶ獄(833m)。頂上広場は前夜来の降雪で真っ白、童心に返って今年初めて見る雪原に靴跡を刻む。途中滑って転ぶ人たちもあったが参加者の足並みは順調。幅広い歩きやすい山道、各頂上からの展望も最高。西川さん、大林さんお手製のスナックがおいしい。Hotel Royal Hillの温泉ではサウナの後勇気を鼓舞して水風呂に入り、初冬の山行を締めくくる。西川leader、木田sub、ありがとう。